

第3回日本の“いい川”シンポジウム

～多自然川づくりの実践に向けて～

「日本の“いい川”シンポジウム」は、2007年2月に「日本の川が変わる～多自然川づくりの新たな挑戦～」をテーマに、その理念や方策を共有し、官民協働で推進していくための議論の場としてスタートしました。第2回は、「多自然川づくりの手法」として、各地の川づくりの現場の声も交え、多自然川づくりを具体的に進めていくための課題と方策について議論しました。今回は、2008年3月に通知された「中小河川に関する河道計画の技術基準」を受け、「中小河川の川づくりの技術と多様な主体の参加・協働」をテーマに、具体的な事例も交え、計画、施工、技術等について議論します。是非、ご参加ください。

【日時・会場】

○日時:2009年2月28日(土)午後1時開会

※開場 11:30, 12:00~12:45 会場内でポスターセッションを開催

○会場:東京ウィメンズプラザ ホール(東京都渋谷区神宮前 国連大学横)

【主な内容】(敬称略)

○基調講演「ドイツの川づくり」

カール・ライトパウアー(土木工学修士、元ドイツ・バイエルン州高級技術官吏)

○日本の“いい川”・多自然川づくり事例報告

○パネルディスカッション「中小河川の川づくりの技術と多様な主体の参加・協働」

・コーディネーター:桑子 敏雄(東京工業大学)

・パネリスト :島谷 幸宏(九州大学)

藤田 光一(国土交通省国土技術政策総合研究所) ほか

(写真:土岐川(岐阜県) 吉村伸一撮影)

・主催:日本の“いい川”シンポジウム実行委員会

・後援:国土交通省

【会場案内】東京ウィメンズプラザ(ホール)

(東京都渋谷区神宮前 5-53-67)

* 東京メトロ銀座線・半蔵門線「表参道駅」

・B2出口より徒歩5分・国連大学横

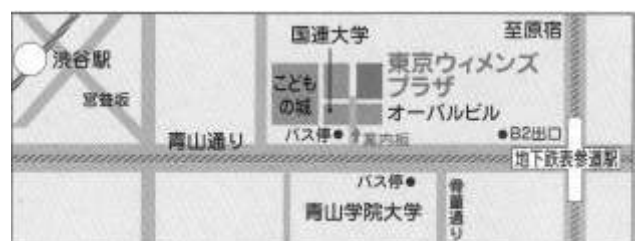
どなたでもご参加できます。参加費(資料代)500円

定員(240名)により締め切りますので、お早めに下記連絡先までお申込ください。※申込様式は裏面参照

・連絡先:日本の“いい川”シンポジウム実行委員会事務局
(NPO 法人全国水環境交流会)

電話:03-3408-2466 ファクシミリ:03-5772-1608

E-mail:mizukan@mizukan.or.jp



第3回日本の“いい川”シンポジウム ～多自然川づくりの実践に向けて～

【プログラム】※敬称略，時間・タイトル等は予定です

- 11：30～ 会場受付
- 13：00 開会
・主旨説明
・挨拶 国土交通省河川局河川環境課長 中嶋 章雅
- 13：05 基調講演（仮題）「ドイツの川づくり」
カール・ライトバウアー（土木工学修士、元ドイツ・バイエルン州高級技術官吏）
・通訳：山脇 正俊（スイス近自然学研究所代表）
- 14：10 日本の“いい川”・多自然川づくり事例報告（4件程度）
・中小河川の河道計画の技術基準 内藤 正彦（財団法人リバーフロント整備センター）
- 15：30 <休憩 10分>
- 15：40 パネルディスカッション「中小河川の川づくりの技術と多様な主体の参加・協働」
・コーディネーター：桑子 敏雄（東京工業大学大学院社会理工学研究科教授）
・パネリスト：島谷 幸宏（九州大学大学院工学研究院教授）
藤田 光一（国土交通省国土技術政策総合研究所環境研究官）
小林 一己（埼玉県河川環境団体連絡協議会）
林 薫（千葉県県土整備部河川環境課 河川環境室）
勢田 昌功（国土交通省河川局河川環境課河川環境保全調整官）
・ゲストコメント：カール・ライトバウアー（通訳：山脇正俊）
・今後の方向と提案
- 17：40 閉会

* 終了後、懇親会を予定しています（18：00～19：30 会費 4000 円・100 名程度）。事前にお申込みください。

《基調講演・講演者プロフィール》

カール・ライトバウアー：1949年、ドイツ・バイエルン州生まれ。1970年、ミュンヘン工科大学（修士大学）で土木工学を修めた後、バイエルン州ヴァイルハイム水利局（日本の国土交通省地方整備局河川部に相当）へ入局。ガルミッシュ＝パルテンキルヒェン地区担当エンジニアとして、州管理ならびに市町村管理の河川の洪水対策、砂防、近自然化、流木止め、雪崩止めなどのプランニングと現場監督に従事する。2003年、川づくりワークショップのため来日し、全国9個所で実務者を対象としたワークショップを開く。

このシンポジウムは河川整備基金の助成を受けています。

「河川整備基金」は、河川整備を民間の協力を得て緊急に推進するため、政府の協力（閣議了解）に基づき昭和63年度に設立され、国民各層・企業・全国の地方募金委員会等が資金を拠出（寄付）して造成されているものです。この基金の運用益（利息）から、安全で良好な“河川環境”を目指してよりよい“川づくり”に役立つ様々な活動に対して支援を行うことによりわが国の河川整備の効率的な推進に寄与することを目的としています。河川整備基金では、これらの目的のために河川・ダム・砂防・海岸等に関する調査・試験・研究、環境整備対策、国民的啓発運動の様々な活動に対して助成を行っています。

【申込み用紙】 メールでのお申込みの場合は、下記項目を記入の上お申込みください

お名前 ※複数名記入可	
ご所属 ※代表者のみ	
連絡先 ※代表者 (上記所属・自宅・その他) ○印をつけてください	〒 TEL FAX
参加 ○印をつけてください	シンポジウム参加 名 ・ 懇親会参加 名

【申込先】 NPO 全国水環境交流会 ファクシミリ 03-5772-1608 E-mail : mizukan@mizukan.or.jp